

- |     |                                                       |
|-----|-------------------------------------------------------|
| 問1  | 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？                     |
| 問2  | 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？                     |
| 問3  | ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？                    |
| 問4  | マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？   |
| 問5  | 種子植物が発芽する際、最初の養分を蓄えている葉の部分を何という？                      |
| 問6  | 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？             |
| 問7  | 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？                              |
| 問8  | 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？                    |
| 問9  | 生物の細胞を顕微鏡で観察する際、核などの構造をはっきりと見えやすくするために使われる薬品の一種を何という？ |
| 問10 | 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？                  |
| 問11 | 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？               |
| 問12 | 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？            |
| 問13 | 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？                   |
| 問14 | 水中ですぐす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？            |
| 問15 | 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？                      |
| 問16 | 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？                    |
| 問17 | 体の中に棒状の骨格を持ち、それが体を支える中心となっている動物群を何という？                |
| 問18 | 周囲の気温が変化しても、体内で熱を産生して体温を一定に保つことができる動物を何という？           |
| 問19 | 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？                   |
| 問20 | 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？                 |
| 問21 | イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？            |
| 問22 | 爬虫類が体の乾燥を防ぐために全身を覆っている硬い構造を何という？                      |
| 問23 | アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？           |